

いせはらしなんばー 71 いせき  
伊勢原市No.71 遺跡

伊勢原市No.71 遺跡

**調査期間** 2010年10月1日～継続中  
**所在地** 伊勢原市栗窪  
**時代** 近世・中世・奈良・平安  
**調査原因** 中日本高速道路株式会社による新東名建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査  
**遺跡位置** 小田急小田原線伊勢原駅から北方約2kmの台地上、およびその周辺に位置する。



### 主な調査成果

平成25年度に調査を実施した調整池②では、中世の溝状遺構、竪穴状遺構、地下式坑、掘立柱建物跡、井戸跡などが多数発見されました。中世の遺構は80mほど南東に位置する10区や200mほど南東に位置する11区でも見つかっています。遺物の出土量は各地区ともそれほど多くありませんが、14世紀末～15世紀前半に位置づけられるかわらけなどが出土しており、同時期の遺構が広い範囲に展開していた可能性が考えられます。



掘立柱建物址（中世）



中世面 全景